

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7		1		国の設備基準である児童1人当たりの床面積2.47㎡以上で規定基準の広さ以上を用意し、集団活動が行え職員の目の行き届く空間になっています。
	② 職員の配置数は適切であるか	8				法定基準は満たしている配置だが個別対応が多い時には手薄と感ずることもあります。言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、公認心理士、保育士等専門職を配置しています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7		1		出入口に段差は無く、車椅子での入退室が可能です。トイレは数歩の歩行が可能ならば使用可能な設備になっています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8				毎日清掃と消毒、整理整頓を行い、各々の活動に合わせて机の配置等を工夫しています。
業務 改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8				PDCAサイクルを心掛けています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8				保護者向け評価表による評価と公表を実施し、意向を把握し業務改善に努めています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7		1		ホームページにて公開しています。 http://llc-quent.com/unicorn-koshiji/
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7		1		年1回は第三者委員を交えて各種委員会やその他の会議を行っています。
適切 な支 援の 提供	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8				施設内外の研修を定期的に行っています。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8				専門職によるアセスメントを行い、ニーズや課題を客観的に分析して個別支援計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			1	必要に応じて心理検査（WISC等）を使用しています。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7			1	アセスメントの結果をもとに、各々に適した支援内容を設定しています。
⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7		1		個別支援計画に沿った支援を心がけています。	
⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7		1		カンファレンスを行い、各専門職が協働してプログラムを立案しています。	

	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8				利用者様の状態に合わせ、都度最適なプログラムを検討しています。
適切な支援の提供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8				ニーズや課題に応じて個別活動と集団活動を計画・実施しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		2		支援開始前に必ず打ち合わせをして支援内容や役割を細かく確認しています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5		3		日々の支援記録の他にも職員間で支援の振り返りを行い、情報共有に努めています。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8				必ず支援記録を残し、適宜カンファレンスにて支援の検証改善を図っています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8				少なくとも6カ月に1度はモニタリングを行いニーズや課題を把握し、個別支援計画の見直しをしています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8				児童発達支援管理責任者や専門職等の適任者が出席しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7		1		必要に応じて様々な関係者や関係機関と連携させて頂いています。
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5		1	1	現在対象児童はいませんが、必要に応じて関係機関と連携させていただきます。
	24	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5		1	1	現在対象児童はいませんが、必要に応じて主治医と連携させていただきます。
	25	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8				必要時は支援会議を開催し、支援内容や利用時の様子など情報共有と相互理解に努めています。
	26	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8				必要時は支援会議を開催し、支援内容や利用時の様子など情報共有と相互理解に努めています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8				できる限り連携し、助言や研修を受けるようにします。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5		3		当施設が入る複合施設で行われるイベントに参画しています。
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4		4		様々な外部団体の活動や研修に参加し交流を図っています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8				支援内容や利用時の様子等を連絡帳に記載し、送迎の際にもなるべくお話させて頂いています。また、必要に応じて面談も行い、共通理解できるよう努めています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6		2		定期的な保護者会の中で、講義の時間を設けています。

	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8				契約書や重要事項説明書、個別支援計画等について丁寧な説明を心がけています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者からの児童発達支援計画の同意を得ているか	8				児童発達支援計画を作成したら、必ず支援内容について説明し、理解頂いた上で支援させて頂いています。
	34	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8				定期的な面談に加え、必要に応じ適宜行っています。児童発達支援管理責任者を中心に内容によっては他専門職も対応させて頂いています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6		2		定期的に保護者会を行っています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8				重要事項説明書にて記載・説明する他、苦情受付・対応の体制を整備し、どなたでも閲覧できるよう設置しています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8				連絡帳などで連絡しています。また、ホームページやインスタグラム等で放課後等デイサービス評価の結果や、日常の支援・行事の様子等を定期的に発信しています。 (http://llc-quent.com https://h-navi.jp)
	38	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	7			1	個人情報保護に関するマニュアルを策定し職員に対し周知・徹底しています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8				障害の特性等を考慮して傾聴し、伝達方法等を工夫しながら丁寧にお話するようにしています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8				当施設が入る複合施設で行われるイベントに参画しています。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練が実施しているか	8				各種マニュアルを策定し、どなたでも閲覧できるよう設置しています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8				火災や地震、水害、不審者等、様々な想定で毎月訓練を行っています。消防署とも連携し、非常災害の発生に備えるようにしています。
	43	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	8				利用開始前に確認させて頂く他、随時変化等も教えて頂いています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5		3		食品の提供は行っていないが、アレルギーの情報は保護者様から頂いています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8				ヒヤリハット報告書を作成し安全対策委員会で共有し、改善に向けて努めています。
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8				年間研修計画にも組み込み、虐待防止マニュアルを作成し、周知に努めています。	

47	どのような場合によむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8				身体拘束適正化マニュアルを作成しており、必要時には事前に説明し、理解を得た上でじどうはつつしえん
----	---	---	--	--	--	--